



2022年1月21日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生  
(コード番号：4588)  
問 合 せ 先 取 締 役 吉村 圭司  
(TEL.03-5472-1578)

## OBP-601 (Censavudine, TPN-101) の 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 及び前頭側頭型認知症 (FTD) を 対象とした米国 Phase 2 a 臨床試験の投与開始に関するお知らせ

当社が Transposon Therapeutics, Inc. (以下、「Transposon 社」) にライセンスを供与している核酸系逆転写酵素阻害剤 OBP-601 (Censavudine, TPN-101) に関し、同社が進めている「筋萎縮性側索硬化症 (ALS : Amyotrophic Lateral Sclerosis) 及び前頭側頭型認知症 (FTD : Frontotemporal Degeneration)」を対象とした米国 Phase 2 a 臨床試験 (以下、「本試験」) において、第一例目への投与が開始されましたので、お知らせいたします。本試験はプラセボを比較対象とした二重盲検試験であり、欧米の多施設で実施されます。

Transposon 社は、上記の本試験に加えて「進行性核上性麻痺 (PSP : Progressive Supranuclear Palsy)」を対象とした Phase 2 a 臨床試験を米国で進行させています。

これらの疾患は、未だ世界各地において有効な治療法が確立されておらず、新薬の登場が待ち望まれている重篤な神経変性疾患です。

上記2つの進行中のPhase 2 a臨床試験は、OBP-601の標的への関与・疾患や神経炎症への効果を、バイオマーカーを用いて評価するものです。

本件による当社業績への影響はありませんが、これらの臨床試験はTransposon社の全額費用負担により進行しています。

以 上